

## 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

令和8年5月  
岡安証券株式会社

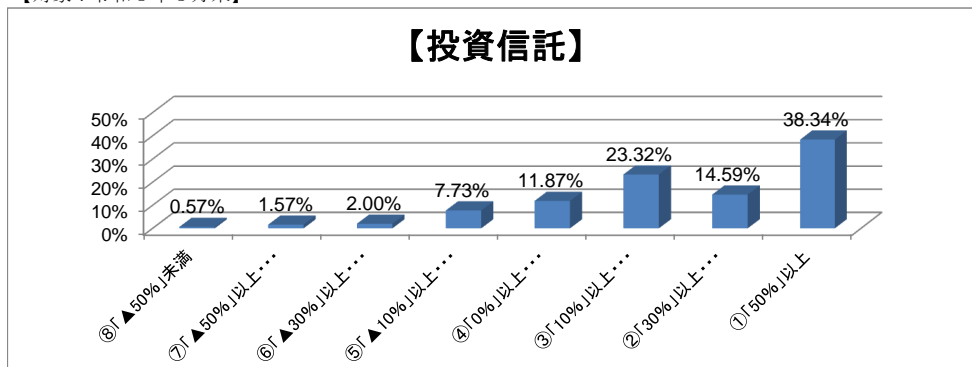
金融庁より平成30年6月29日に公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」に基づくデータを次のとおり公表します。

### 【投資信託の運用損益別顧客比率】

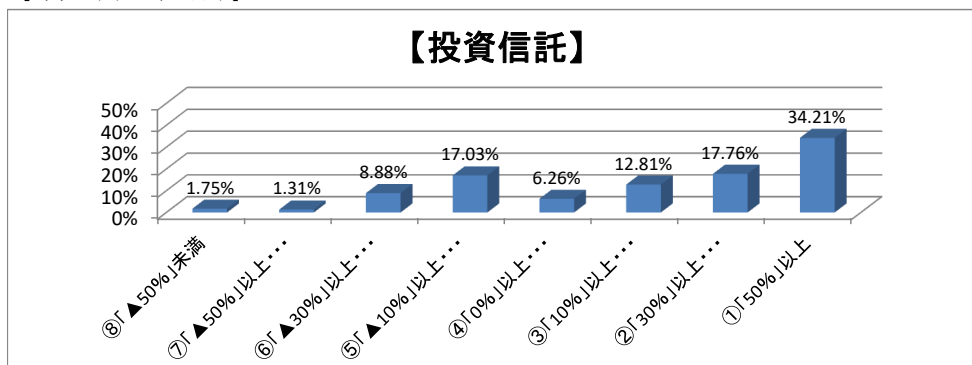
当社の「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」に基づくトータルリターンを算出し結果をグラフ化しました。令和8年3月末では88.1%のお客様でプラスという結果となりました（前年3月末では71.0%のお客様でプラスでした）。プラスのお客様は8割を占めており

①「50%」以上のお客様と③「10%」以上のお客様の割合が増加しました。

【対象：令和8年3月末】



【対象：令和7年3月末】



対象のお客様：令和6年3月末時点で下記投資信託を保有されているお客様

対象の投資信託：公募国内投資信託および外国投信（ETF、上場REIT、MRF等の公社債投信、私募投信等を除く）で当社にて平成23年4月1日以降に新たにお買付された投資信託について算出したトータルリターン結果に基づくもの。

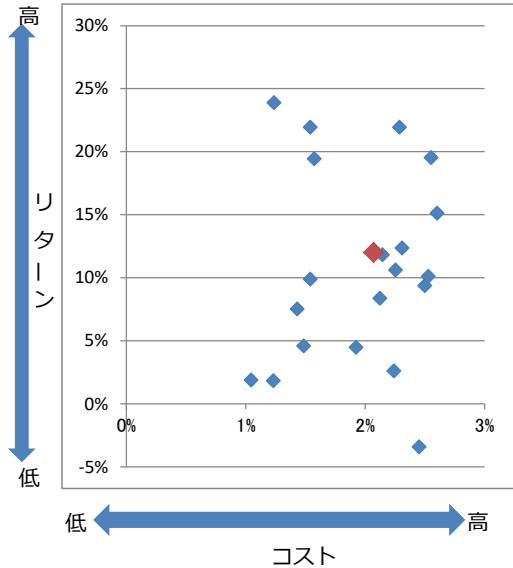
計算方法：（分子） 基準日時点の評価金額＋累計受取分配金（税引き後）＋累計売付金額－投資額の累計  
（分母） 基準日時点の評価金額

【投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン】

投資信託預り残高上位20銘柄の一覧		2026年03月末時点		
No	銘柄名	コスト(%)	リスク(%)	リターン(%)
1	新光US-REITオープン (ゼウス)	2.12	16.16	8.36
2	世界高配当株セレクト (目標払出し型) 毎月決算・為替ヘッジなしコース	2.60	12.26	15.12
3	FANG+インデックス・オープン	1.24	27.43	23.88
4	短期豪ドル債オープン (毎月分配型)	1.43	9.21	7.51
5	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	2.15	8.64	11.81
6	ニッセイAI関連株式ファンド (為替ヘッジなし) (AI革命 (為替ヘッジなし))	2.55	25.54	19.54
7	ダイワJ-REITオープン (毎月分配型)	1.23	10.01	1.82
8	米国インフラ・ビルダー株式ファンド (為替ヘッジなし)	2.29	21.82	21.93
9	AMO J-REITオープン	1.05	9.99	1.88
10	日本好配当リバランスオープン	1.57	11.88	19.44
11	ファンド"メガ・テック"	2.31	20.04	12.35
12	新光日本インカム株式ファンド (3ヵ月決算型)	1.54	13.28	21.94
13	アジア・オセアニア好配当株ファンド (毎月決算型)	2.26	15.01	10.61
14	サザンアジア・オールスター株式ファンド	2.24	12.49	2.60
15	海外国債ファンド (3ヵ月決算型)	1.49	6.98	4.59
16	高金利通貨ファンド	1.54	8.99	9.89
17	One国際分散投資戦略ファンド (目標リスク8%) (THEGRIPS 8%)	2.45	9.56	-3.43
18	MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	1.93	9.09	4.47
19	Oneビュア・インド株式ファンド	2.50	17.19	9.37
20	日本株オープン 新潮流	2.53	19.73	10.10

設定後5年以上経過している投資信託※の残高上位20銘柄を対象とします。  
 ※DC専用投信、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除きます。

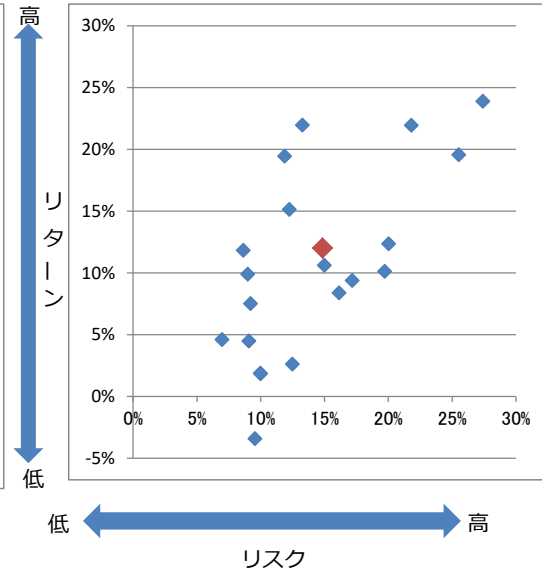
投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値	コスト(%)	リターン(%)
	2.07	12.00

コスト	全体	販売手数料率の1/5 + 信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)	

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	リスク(%)	リターン(%)
	14.86	12.00

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)
リターン	過去5年間のトータルリターン (年率換算)

リスク・リターン出所：株式会社NTTデータ・エービック  
 Copyright (C) 2026, NTT DATA ABIC Co., Ltd. All rights